



真野川

稲井中3つの「あ」

【第42号】

あいさつ

発行日
平成28年3月1日

あきらめない

稲井中電話番号
0225-91-2314

あいてのために

FAX 91-2315

3年生から後輩たちへ



3月、いよいよ3年生の卒業までのカウントダウンが始まりました。公立高校後期選抜試験に臨む生徒は真剣に学習に努めています。

さて、稲井中学校では伝統芸能継承活動として井内獅子舞保存会のみなさんからご指導をいただき、有志生徒が文化祭で獅子舞を発表しています。昨年の文化祭では3年生が中心となって迫力ある井内獅子舞を披露してくれました。

その3年生が間もなく卒業します。有志のために活動する人数が学年によりばらつきがあり、3年生が抜けると経験者が数人しか残らないのが現状です。

ふるさと稲井の伝統芸能をみんなで盛り上げ、次の世代につないでほしいと3年生は願っています。



獅子舞を盛り上げて!



新年には地域の各ご家庭で



稲中生の獅子が舞います

昨年の文化祭で井内獅子舞のチーフとして活躍した目黒颯人君(3年)は、こう振り返ってくれました。

獅子舞の練習に参加したきっかけは、先輩から声をかけてもらったこと、父が獅子舞の経験者で、おまえもやってみたらと言われて始めました。

獅子舞の醍醐味は、舞った後の爽快感と、相手の人が喜んでくれるところです。獅子舞をやった人にしか経験できないことかもしれません。また、文化祭での発表の時に、三浦徹先生が自分を肩車して担ぎ上げてくれたことが心に残っています。

後輩たちに獅子舞に関して望むことは、とにかく一度練習を見てもらいたい、実際に練習に参加してもらいたいことです。獅子舞の良さを感じることができるはずだと思います。そして、興味がわいたら練習を続けてほしいです。

井内獅子舞を稲中生で継承し、このすばらしい伝統を引き継いでもらいたいと思っています。後輩のみなさん、よろしくお願いします。